

第118回日展

第1科（日本画）審査所感

審査主任 福田千恵

今年の夏は酷暑で、自然災害も相次ぎましたが、日展の鑑査と共に秋が訪れ、急に涼しくなってまいりました。この暑さの中でしたが本年度の応募作品数は344点あり、昨年より9点増えたことは何より嬉しいことでございました。

鑑査に関しては厳正かつ公平に大切に丁寧に行わせて頂きました。作品傾向は爽やかさの追求、愛をテーマにした心温まる作品が多かったように感じられました。また色彩も美しく、バラエティーにとんだ技法技術や、より明るいイメージで日本画の持つ独特な平面的、装飾性を感じとれる作品もありました。特選の作品は10点選ばれ、作家の個性が現れた力作ぞろいになりました。

この鑑査にあたり、外部審査員として、神戸市立小磯記念美術館・神戸ゆかりの美術館館長の岡泰正先生、美術評論家の清水康友先生先生とご一緒できましたこと大変有難く私達にとりましても大きな学びの場になりましたことをご報告し感謝申し上げます。

搬入数 344点

入選数 149点

(内新入選) 21点